

山中横浜市長が南本牧ふ頭コンテナターミナルで A.P.モラー・マースク社西山徹北東アジア地区CEOと面会 ～横浜港の世界の戦略的拠点化について意見交換を実施～

本日、山中竹春横浜市長は、南本牧ふ頭コンテナターミナルにおいて、同ターミナルを拠点としているデンマークに本拠を置くコンテナ船世界最大手のA.P.モラー・マースク社の西山徹北東アジア地区CEOをはじめ関係者と面会しました。

西山CEOからは、横浜港を世界の戦略的拠点の一つとして位置づけていることをはじめ、巨大な消費市場と生産拠点というふたつの顔を併せ持つ日本において、変化し続けるお客様のニーズに応え、しなやかなサプライチェーンを実践していく総合力が、物流の担い手に求められている現状、その重要な鍵を握るのがこの横浜港であること、またマースクグループ一丸となり、皆様のお力添えをいただきながら、横浜港が“次世代も選ばれる港”であるように力を尽くす意向が述べられました。

山中市長からは、我が国最大で唯一の-18メートル大水深岸壁を有する高規格である、南本牧コンテナターミナルの同社を中心とした一体運用の効果が発揮されることへの期待を示すとともに、更なる基盤整備等、市の役割を果たし取り組んでいく姿勢をお伝えいたしました。

- 1 日時 令和3年11月10日（水）9：00～9：45
- 2 場所 南本牧ふ頭コンテナターミナル 中央管理棟6階展望室
- 3 参加者（8名）

A.P.モラー・マースク社	西山 徹 北東アジア地区CEO	山中 竹春 横浜市長
APMターミナルズジャパン株式会社	熊 桜 代表取締役社長	平原 敏英 横浜市副市長
横浜港運協会	藤木 幸太 会長	中野 裕也 横浜市港湾局長
横浜川崎国際港湾株式会社	人見 伸也 代表取締役社長	
横浜港埠頭株式会社	伊東 慎介 代表取締役社長	

参加者



伊東 社長 人見 社長 熊 社長 西山 CEO 山中 市長 藤木 会長 平原 副市長 中野 局長



※写真データを希望される方は、下記の間合せ先まで御連絡ください。

お問合せ先	
港湾局物流運営課長 永田 実	Tel 045-671-2873
A.P.モラー・マースク社日本支社公共政策部長 山本 航平	Tel 080-2220-2506